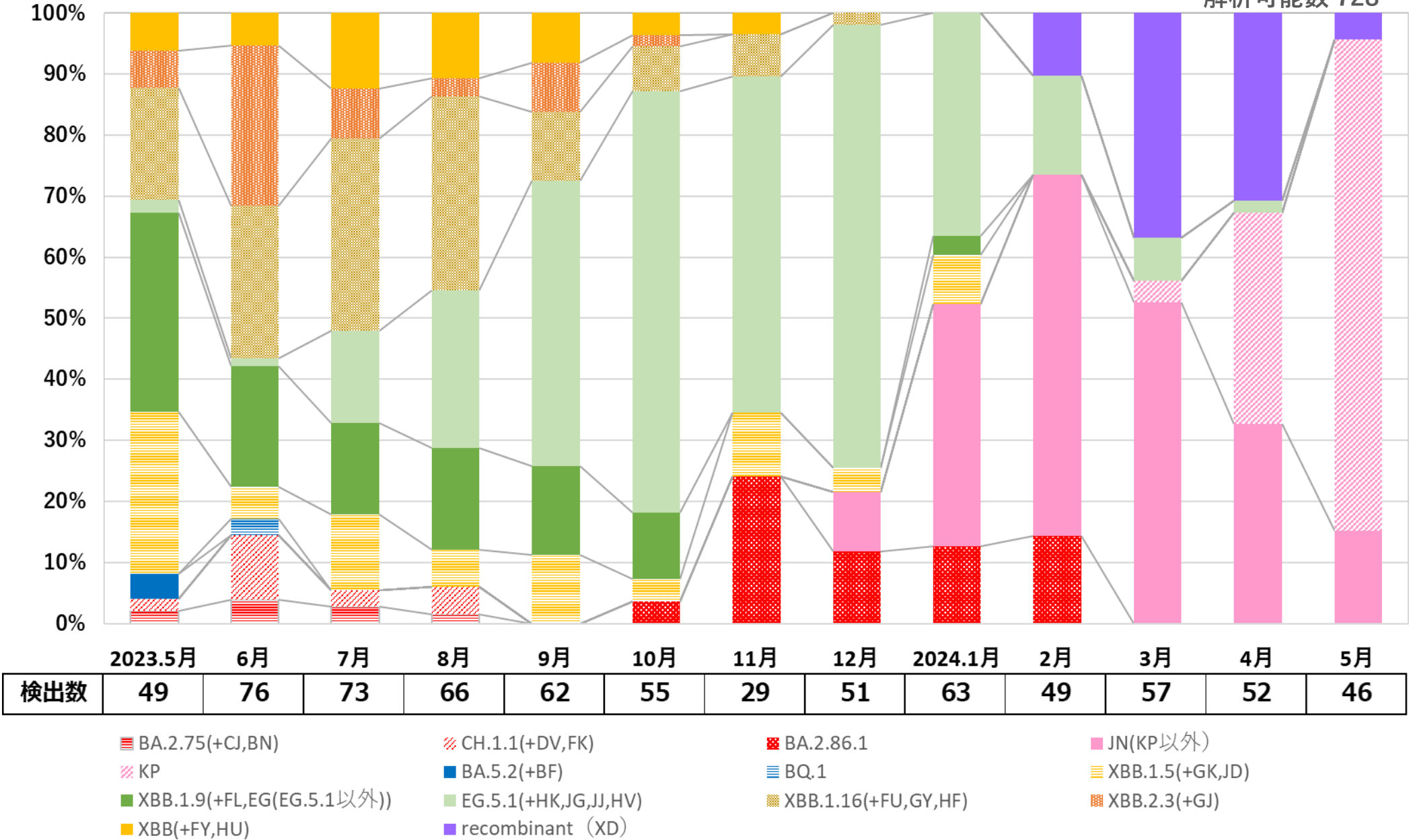


神奈川県衛生研究所
SARS-CoV-2ゲノム解析モニタリングの結果
(2023年5月～2024年5月まで)

神奈川県衛生研究所SARS-CoV-2ゲノム解析モニタリングの結果(2023.5~2024.5)

解析可能数 728

変異系統の割合



※2024年4月報告分よりLineage別で再分類しグラフを作成しております

神奈川県域で検出された変異系統(2023.4~2024.5：152種)

Clade	Lineage	Clade	Lineage	Clade	Lineage	Clade	Lineage
21L	CM.5	22F	XBB.1	23D	XBB.1.9	23I	BA.2.86.1
	CM.8.1		XBB.2		XBB.1.9.1		JN.2
22D	BN.1.2		XBB.1.11.1		FL.1.5.2		JN.3
	BN.1.3		XBB.1.15		FL.2		JN.6
	BN.1.3.2		XBB.1.22		FL.3.1		JN.10
	BN.1.3.13		XBB.1.22.1		FL.4		JN.14
	CJ.1.3		XBB.1.24.3		FL.5	24A	JN.1
23C	CH.1.1		XBB.1.42.2		FL.10		JN.1.1
	DV.6		FY.1		FL.10.1		JN.1.1.1
	FK.1.1		FY.1.1		FL.14		JN.1.1.5
	FK.1.2.1		FY.2		FL.15		KR.1
	FK.1.3.2		FY.1.2		FL.20.1		JN.1.2
22B	BA.5.2.6		FY.3		FL.24		JN.1.4
	BA.5.2.35		FY.5		XBB.1.9.2		JN.1.4.5
	BF.7.15		FY.6		EG.1		JN.1.7
22E	BQ.1.1	23A	HU.1.1		EG.1.6		JN.1.8.1
	BQ.1.1.45		XBB.1.5		EG.2		JN.1.11
	BQ.1.25		XBB.1.5.1		EG.2.2		KS.1
	BQ.1.28		XBB.1.5.5		EG.5		JN.1.16
			XBB.1.5.10	23F	EG.5.2		JN.1.16.1
			XBB.1.5.12		EG.10.1		JN.1.18
			XBB.1.5.41		EG.5.1		JN.1.30.1
			XBB.1.5.42		EG.5.1.1		JN.1.32
			XBB.1.5.94		HK.1.2		JN.1.39
			JD.1.1		HK.13.1		JN.1.42.1
		23G	GK.1.1		HK.20.1		JN.1.43.1
			GK.1.1.1		HK.22	24B	JN.1.11.1
		23B	XBB.1.16		HK.27.1.1		KP.1.1
			XBB.1.16.1		EG.5.1.2		KP.1.1.1
			XBB.1.16.2		EG.5.1.3		KP.2
			XBB.1.16.4		JG.3		KP.3
			XBB.1.16.7		JG.3.2		KP.3.1
			XBB.1.16.11		EG.5.1.4		KP.3.3
			XBB.1.16.17		JJ.1		KP.4.1
			XBB.1.16.20		EG.5.1.6	recombinant	XDL
			XBB.1.16.23		HV.1		XDQ
			FU.1		HV.1.1		XDQ.1
			FU.2	23H	EG.5.1.8		XDS
		23E	GY.5		EG.5.1.14		
			GY.8		EG.5.1.17		
			HF.1		HK.3		
			XBB.2.3		HK.3.1		
			XBB.2.3.2		HK.3.2		
			XBB.2.3.3		HK.3.2.2		
			XBB.2.3.6		HK.3.3		
			XBB.2.3.8		HK.3.9		
			XBB.2.3.11		HK.3.14		
			GJ.1.1				

赤字は最近1か月で出現した
新規系統

- 2023年4月～2024年5月に県域で152種（2022年7月からの累計225種）のオミクロン変異系統が検出された。
- 2023年3月頃からXBB系統（BA.2系統のBJ.1とBM.1.1.1の組換え体）が主流となり、5月以降はXBB.1.5系統、XBB.1.9系統、XBB.1.16系統の検出が多くなり、12月頃まではXBB系統の系譜で占有された状態であった。
- 2023年6月からはXBB.1.9.2系統の亜系統であるEG.5.1系統（通称名Eris）が増加し、10月には7割近くを占めた。特にEG.5.1.1の直系子孫であるHKは年末にかけて多様化しつつ増加していたが、2024年1月以降は減少傾向となり、5月には検出されなかった。
- 2023年7月にWHOがVOI（注視変異系統）に指定した、BA.2系統のBA.2.86系統（通称名Pirola）は本モニタリングでは10月から出現し始めた。8月にWHOがVOIに指定したBA.2.86.1系統の亜系統であるJN系統は12月から見られるようになり、2024年2月には50%を超過した。
- 2024年3月からJN.1.11.1系統の亜系統であるKP系統が初めて検出され、4月には30%、5月には80%を占めるに至っている。
- 2024年2月に組換え系統であるXD系統が初めて検出され、3月には37%を占めたが、4月以降は減少傾向となり、5月は4%にまで低下している。

※データの累積度平準化を目的として、掲載範囲を約1年間とさせていただいております。過去データについては旧資料をご参照ください。